

充実の2学期—学校行事への取組

今日より2学期が始まります。40日以上の休みは、時間を有効に活用し心も体もリフレッシュして、今日を新たな気持ちで迎えることができましたか。今週は学活等の時間を使って2学期の個人の目標を立てると思いますが、1学期に達成できたこと、一方できなかったことを今一度振り返り、その反省を生かしてください。4月にも伝えましたが、目標を立てる時は、具体的で且つ達成できそうな、小さな目標を積みあげていくことをお勧めします。

1年間の中間の時期にある2学期は、様々な活動を充実させる時機です。クラスも4月の頃比べると、ギスギスした関係も少なくなり、助け合ったり、励まし合ったりと徐々にまとまりつつあると思います。学校は、皆さんたちの成長のために、国語や数学などの教科等の勉強のほか、望ましい人間関係をつくっていく力や集団の中で個性を輝く力を身に付けていく活動を、年間を通じて計画しています。学校行事はその代表ともいえるものです。クラスはもちろん、学年も越えて自分が感じていることや思っていることを発揮する大切な活動です。ですから、どこの学校でも音楽祭や学習発表会などの学校行事を、この時機に計画しています。清瀬中学校も「音楽祭」を計画しています。運動会と同様に皆さんが熱中して取り組む学校行事ですね。

さて、「音楽祭」に来られる保護者や地域の方は、皆さんの行事に取り組む姿勢に感動して帰っていきます。それは、なぜでしょうか。

私は、指揮者、伴奏者、そして一人ひとりの生徒の一生懸命な声がひとつのハーモニーなって奏でられる美しさに感動していると思っています。この美しさは、一朝一夕でできるものではなく、練習によって為しえるものです。運動会に「大縄跳び」がありますが、一人ひとりの運動能力がいかに優れていても練習をしなければ、連続して跳ぶことも、スピードを上げて跳ぶこともできません。このことと、合唱は非常によく似ていると思います。

美しいハーモニーを奏でるために、今年もクラスごとに練習過程でそれぞれのドラマがあると思います。練習時間には、限りがあります。そして、どのクラスにもその練習時間は平等に与えられています。2・3年生は、これまでの苦い思いが思い出されるのではないですか。練習内容が効率的に進まず、音合わせがうまくいかなこと、音量は出ていたがハーモニーの美しさまで追求できなかったこと、実行委員とクラスとの想いがすれ違ってしまったこと。多くのドラマがあったと思います。1年生の皆さんは今年、このドラマに出会います。歌い終えた後、満足感、充実感、達成感といった感情が皆さんに湧き出てくるでしょう。そして、クラスの仲間との出会いを喜び、より、クラスのまとまりを感じ、クラスの所属感を強く感じることでしょう。このために本格的な合唱練習に、一人ひとりが、熱い思いをもって、取り組んでくれることを期待しています。9月30日の本番を楽しみにしています。

最後に話は変わりますが、本日皆さんに配布した、「学校生活を楽しく過ごすために」というお便りと「相談窓口」が示された用紙についてお話します。これは今年4月1日より「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止に関する法律」が施行されたことに基づき、東京都教育委員会、清瀬市教育委員会、校長から発信するものです。

この法律の趣旨ですが、学校の中では性暴力はあってはならないとしたこと、そして決して許されない性暴力に対して、相談できる場所を皆さんに提供するという内容です。

校長先生も先生たちも、皆さんの体と心を大切に守りたいと思っています。もし、性暴力について、自分だけでなく、周りの人でも悩んでいる人を見かけたら、一人で悩まないで、ぜひ相談してください。

以上で、2学期の始業式にあたっての話を終わります。